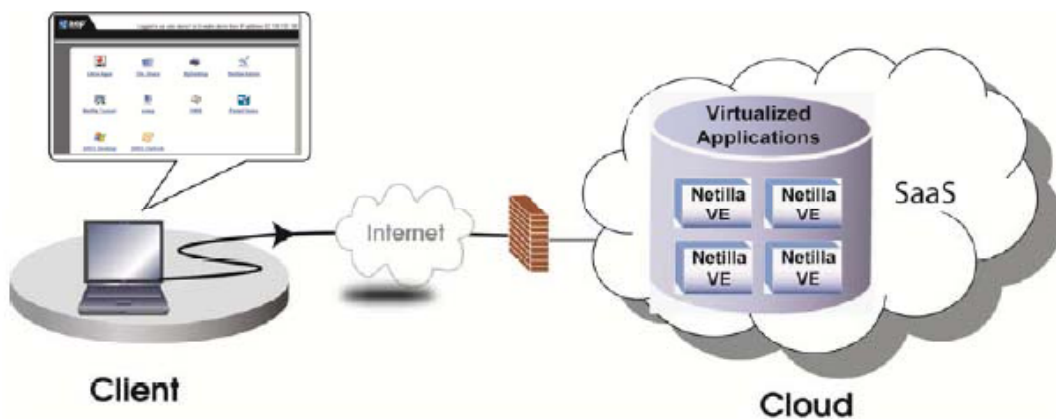


## クラウドへのセキュアなアクセス Netillaによるセキュリティリスクの低減と拡張性の強化

多くの企業がクラウドコンピューティングへと移行していく中で、セキュリティリスクが注目されていないことはトッププライオリティの問題となっています。AEP Netilla®は、利便性の高い一つの製品として、必要なセキュリティと拡張性を提供するソリューションです。VMwareのvSphereのような仮想技術の利用が高まるにつれ、いまや企業は自身のクラウドコンピューティング環境を構築しはじめています。このクライアント-サーバコンピューティングシステム内において、サーバは企業のITチームによって管理されているコンピューティングリソースの集中管理のような役割を果たしています。これらのサーバは、VMwareなどの仮想技術によって管理され、ブレードやエンタプライズクラスサーバとして配備される傾向にあります。しかし、クラウドについておろそかになっている部分はクライアントサイドにあるのです。ではクライアントサイドをセキュアなものにするにはどうしたらいいのでしょうか？暗号化接続、強力な認証、クライアントのヘルスチェック。これらはNetillaが持つネットワーク保護を実現する多くの機能のうちの一部にしかすぎません。どうやってシンクライアントへ移行していけばいいのでしょうか？これまで、クラウドクライアントはデスクトップコンピュータまたは“シンクライアント”でした。なぜいまだにファットクライアントで動作しているデータセンターの最適化に投資するのでしょうか？Netillaは、企業がシッククライアントを使い続けることができ、Wyseターミナルのようなシンクライアントへのマイグレーション計画を立てることができるようサポートします。そしてNetillaのセキュアで拡張性の高いアプローチは、ITサービスに対し、企業やインターネットカフェなど世界中のあらゆる場所からアクセスできる、合理化されたセントラルまたはユニバーサルアクセスの実現を可能にします。



### 主な機能

#### セントラルユニファイドアクセスソリューション

Netillaは、いつでもどこでも全てのITサービスへのセキュアなアクセスを実現します。ユーザは、Webブラウザの1ページを通じて、認可されたアプリケーションへアクセスします。クライアントはWebブラウザとインターネットアクセス環境がさえあれば私用できます。

#### 組込型クライアントセキュリティ

企業のセキュリティポリシーに対応したリモートコンピュータのセキュリティを保証。アクセスを許容する前に、クライアントコンピュータのID検証及びヘルスチェックを実施します。

#### 拡張性の高いクライアントサポート

ファットクライアントの継続使用とシンターミナルへのマイグレーションをサポート

#### Netilla Virtual Edition

ハードウェアアプライアンスまたはバーチャルNetillaプラットフォームから選択

### セキュリティ機能

SSL暗号化によるセキュアな接続

強力な二要素認証(RSA, VASCO-内蔵型サーバ)

#### アプリケーションレイヤープロキシ

アプリケーションはクラウド内で安全に保持され、公衆網へ直接存在が見えることはありません。

#### デバイスフィンガープリンティング

事前に承認されたクライアントデバイスのみ接続可能

#### 新規ファイアウォールポート不要

Webトラフィックに対し既にオープンされている標準httpsポートを使用

#### レイヤード認証

拡張性が高く、多くのプロトコルとの結合を実現するV-realmフレームワーク: RSA SecurID®, LDAP, Windows®NT®, RADIUS, Windows ActiveDirectory, kerberos, ActivCard(smard card)など